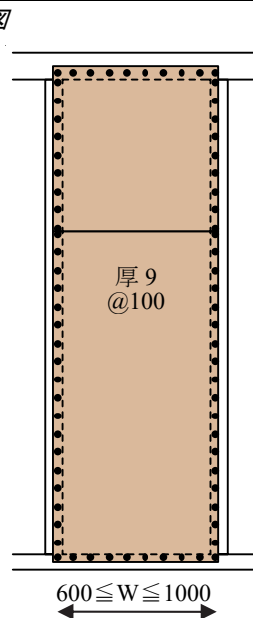


評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2027年3月31日	評価番号	A-113	
評価技術名称					連絡先				http://www.
構造用合板補強工法					〒				
大壁「裏棧なし」					電話				Fax
概要	技術概要								
	建築基準法で壁倍率が指定されている大壁の構造用合板補強から、間柱と継手受材をなくした工法。								
	技術の特徴						コスト		
	<ul style="list-style-type: none"> 一般流通品なので取り扱いが容易。 						サンプル構面	38,574 円/kN	
設計見積り例						—			
公的機関による技術評価・性能証明					実験実施機関				
機関名					名古屋工業大学				
評価番号					その他				
評価取得日									
仕様	適用範囲				写真・図				
	構法	木造在来軸組工法							
	規模	3階建て以下							
	基礎、地盤	特になし							
	適用部位	内外壁							
	その他	特になし							
	主要構成部材の仕様								
	構造用合板 厚9mm以上								
	釘 N50, CN50 @100以下								
	間柱、継手受材なし								
	耐震性能								
	評価仕様: 大壁直貼仕様								
	壁基準耐力				壁基準剛性				
	3.64 kN/m				511kN/rad./m				
A-111からの低減係数 $\alpha = 0.7$									
壁基準耐力 $5.2 \times 0.7 = 3.64$									
設計方法									
①柱接合部による低減									
取付部分が健全であること									
②劣化による低減									
取付部分が健全であること									
施工者指定									
特になし									
その他									



大壁 裏棧なし

構造用合板 厚9mm以上

釘 N50, CN50 @100mm以下

四周打ち